

県中学校演劇発表会(H27・12・5,6実施予定) ブロック割りについて

平成20年度までの県演劇発表会出場校において県内の地区割りが整備されていないため、その参加申し込みの際に、①地区の推薦校と②演劇研究組織のない地区の直接申し込み校という規定になっていた。さらに、出場校が多い場合(14校を越える場合)は部会とセンターで協議するとなっていた。

中学の演劇発表会として内外的にも評価される中、もし②の参加が増えた場合、県のコンクールであるにもかかわらず、予選を含め県内で大会に参加できない学校が発生する事が予想される。そのため県内のどこの学校もこの大会に出場できる機会を与える必要がある。そこで県内の全ての地域を網羅した地区割りを作る必要にせまられ、平成21年度県演劇専門部運営委員会において、参加学校数をもとに、次のようにブロック割りが提案され、承認された。

ブロック割り・・・県大会出場数

()・・・平成26年度各地区発表会参加校

横浜ブロック・・・4校

横浜市(42)

川崎ブロック・・・3校

川崎市(25)

相模原ブロック・・・2校

相模原市(17)

横須賀ブロック・・・1校

横須賀市(6)・三浦市(0)
逗子市(0)・三浦郡(0)

湘南ブロック・・・1校

茅ヶ崎市(5)・高座郡(0)・藤沢(0)
鎌倉市(1)

県央ブロック・・・1校

厚木市(4)・綾瀬市(0)・大和市(0)
海老名市(0)・愛甲郡(0)・座間市(1)

中ブロック・・・1校

平塚市(4)・伊勢原市(4)・秦野市(0)
小田原市(0)・南足柄市(0)・中郡(1)
足柄上郡(0)・足柄下郡(0)

私学ブロック・・・1校

県私学(10)

・左のように県内を8ブロックに分けた。

各ブロックの推薦について

- ・推薦のための発表会がない地区で出場したい学校は各ブロックに申し出る。
- ・必要に応じて、各ブロックは、推薦のための地区発表会を行う。(行えない場合は推薦の代案を考える。)

本年度 各ブロック窓口(まとめ役)

横浜・・・宮良(大綱中)
川崎・・・石橋先生(西中原中)
相模原・・・滝口先生(相陽中)
横須賀・・・八木先生(衣笠中)
湘南・・・日野先生(鶴嶺中)
県央・・・板垣先生(厚木中)
中・・・松原先生(平塚・神明中)
私学・・・田丸先生(桐光学園中)

県中学校創作劇発表会(H27・8・4)出場校数について

なお、県創作劇発表会におきましても、県演劇発表会に準じて行います。ブロックごとの出場校数は次の通りです。

横浜ブロック・・・2校 その他のブロック・・・1校 合計9校

参加の意向がないブロックがあった場合は、前年度優秀校のブロックから推薦し補います。